

## PRESS RELEASE

2024年9月24日

各位

会社名 株式会社Ubicom ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 青木正之  
(コード番号：3937 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役コーポレート本部長 北岡明哲  
(TEL. 03-5803-7339)

Ubicomホールディングス、代表取締役社長 青木正之と著名個人投資家 DAIBOUCHOU氏の  
対談インタビュー記事が公開されました。

社会課題の解決に資するITソリューションの提供を通じてDX(デジタル変革)を推進する株式会社Ubicom  
ホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役社長 青木正之、証券コード：3937以下「当社」)の、  
代表取締役社長 青木正之と、割安成長株への超分散投資を得意とする著名個人投資家 DAIBOUCHOU氏の  
対談インタビュー記事がWebメディア『いろはにマネー』に公開されたことをお知らせいたします。

当記事では、『AI×サブスク×医療で営業利益率60%!なのにPER過去最低水準...』と題し、当社のビジネス  
モデルや強み業績予想達成に向けた取組等について記載しております。



### <記事概要>

- ・タイトル：AI×サブスク×医療で営業利益率60%!なのにPER過去最低水準...
- ・記事リンク：<https://www.bridge-salon.jp/money/japan-stock/3937-interview/>

## <Ubicom ホールディングスについて>

当社は、時代の先を見据え、社会課題の解決に資するITソリューションを創造する、唯一無二のビジネスイノベーションカンパニーであり続けることを企業理念に掲げ、メディカル事業とテクノロジーコンサルティング事業という成長性の高い事業を展開しています。

メディカル事業においては、医療データ分析・レセプト点検ソリューションのリーディングカンパニーとして、約2万医療機関の医療データベースをもとに、30年以上に渡り培ってきたAIエンジンを活用した社会課題解決ソリューションを提供してまいりました。これにより、医師の残業時間削減や患者様への指導時間確保等の医師の働き方改革を推進するとともに、医療事務の効率化、経営効率の改善に寄与してまいります。

テクノロジーコンサルティング事業においては、少子高齢化の日本において2030年に約70万人のエンジニアが不足するという社会問題を背景とした需要の拡大に対応すべく、フィリピン拠点を中心に、900名以上の英語・日本語に堪能な優秀なグローバルIT人材（AI高度人材含む）による、オフショア開発支援を提供してまいりました。この30年以上に渡るオフショア開発のノウハウをベースに、AI/IOTを活用し、医療・金融/公共・自動車(EV)・モバイル・不動産等の戦略市場に対し、オフショア開発への移管コンサルティングサービスを提供してまいります。メディカル事業・テクノロジーコンサルティング事業の両事業を通じ、戦略的提携（資本・業務提携）、M&Aも含めて第2成長フェーズの推進に取り組んでまいります。

以上